精算表

精算表

【重要性：A】

ＰＯＩＮＴ！

①　精算表がどのようなものか理解しよう！

②　精算表の記入方法をマスターしよう！

精算表（せいさんひょう）とは、決算整理前残高試算表から決算整理を行い、損益計算書と貸借対照表を作成するまでの一連の手続きをまとめた表です。精算表は以下の手順で記入します。

① 試算表欄に決算整理前の各勘定の残高を記入します（試験では通常、記入されています）。

② 決算整理仕訳を修正記入欄に記入します。勘定科目が新たに発生した場合は、勘定科目欄に追加します。

③ 試算表欄の金額と修正記入欄の金額を加減算して、収益、費用は損益計算書欄へ、資産、負債、純資産は貸借対照表欄に記入します。

④ 損益計算書欄の差額で当期純利益を算定し、損益計算書欄の借方に記入するとともに、貸借対照表欄の貸方に記入します。なお、当期純利益は貸借対照表欄の差額でも算定できます。

精　算　表

勘定科目	試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
資産	①		②				①＋②	
資産	③			④			③－④	
負債・純資産		⑤		⑥				⑤＋⑥
負債・純資産		⑦	⑧					⑦－⑧
収益		⑨		⑩		⑨＋⑩		
収益		⑪	⑫			⑪－⑫		
費用	⑬		⑭		⑬＋⑭			
費用	⑮			⑯	⑮－⑯			
	××	××						
当期純利益					⑰			⑰
			××	××	××	××	××	××

例題　**精算表を作成しなさい。なお、期末商品は800円であり、未払給料100円を計上する。**

決算整理仕訳を示しますと、以下となります。

借方科目	金額	貸方科目	金額
仕　　　　入	**700**	**繰　越　商　品**	**700**
繰　越　商　品	**800**	**仕　　　　入**	**800**
給　　　　料	**100**	**未　払　給　料**	**100**

精　算　表

勘定科目	試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現　　　金	1,200						1,200	
繰越商品	700		800	700			800	
借　入　金		300						300
資　本　金		800						800
繰越利益剰余金		200						200
売　　　上		3,200				3,200		
仕　　　入	2,000		700	800	1,900			
給　　　料	600		100		700			
	4,500	4,500						
未払給料				100				100
当期純利益					600			600
			1,600	1,600	3,200	3,200	2,000	2,000

なお、貸借対照表における繰越利益剰余金は200＋600＝800となります。

精算表 問題

問題1　**精算表を作成しなさい。**

〔決算整理事項〕

１．期末商品は180円であった。

２．利息100円を次期へ繰り延べる。

３．決算において、貸倒引当金50円を設定する。

問題2　**2030年7月31日の合計試算表を作成しなさい。なお、決算日は12月31日である。**

合　計　試　算　表

2030年6月30日

借　　方	勘　定　科　目	貸　　方
61,000	現　　　　金	13,000
423,000	当　座　預　金	340,000
454,000	受　取　手　形	220,000
845,000	売　　掛　　金	500,000
380,000	支　払　手　形	570,000
220,000	買　　掛　　金	430,000
	資　　本　　金	80,000
	繰越利益剰余金	20,000
	売　　　　上	700,000
490,000	仕　　　　入	
2,873,000	合　　計	2,873,000

2030年7月の取引

1．売上取引

掛売上23,000円、当座売上18,000円、現金売上32,000円、手形売上42,000円

売上戻り6,000円（掛代金の減額）

2．仕入取引

掛仕入13,000円、当座仕入9,000円、手形仕入21,000円

3．売掛金の決済

当座預金による回収58,000円、手形による回収40,000円

4．受取手形の決済

当座預金による回収45,000円

5．買掛金の決済

当座預金による支払70,000円、手形による支払33,000円

6．支払手形の決済

当座預金による支払95,000円

問題3　**2030年8月31日の残高試算表を作成しなさい。なお、決算日は12月31日である。**

残　高　試　算　表

2030年7月31日

借　　方	勘　定　科　目	貸　　方
80,000	現　　　　金	
130,000	当　座　預　金	
171,000	受　取　手　形	
264,000	売　　掛　　金	
	支　払　手　形	149,000
	買　　掛　　金	120,000
	資　　本　　金	80,000
	繰越利益剰余金	20,000
	売　　　　上	809,000
533,000	仕　　　　入	
1,178,000	合　　計	1,178,000

2030年8月の取引

1．商品売買取引

掛売上60,000円、掛仕入42,000円

2．現金取引

当座預金への預入2,000円

3．当座取引

現金の預入2,000円、売掛金の回収11,000円、買掛金の支払22,000円

受取手形の回収35,000円、支払手形の決済41,000円

問題4　次の決算整理前残高試算表および決算整理事項にもとづいて、損益計算書と貸借対照表を作成しなさい。

決算整理前残高試算表

借　方	勘　定　科　目	貸　方
200	現金	
10,000	売掛金	
600	繰越商品	
5,000	備品	
	借入金	3,000
	減価償却累計額	1,300
	資本金	7,000
	繰越利益剰余金	3,000
	売上	5,200
3,000	仕入	
700	給料	
19,500		19,500

〔決算整理事項〕

1．期末商品は800円であった。

2．未払給料100円を計上する。

3．貸倒引当金200円を繰り入れる。

4．減価償却費800円を計上する。

精算表 答案用紙

問題1

精　算　表

勘定科目	試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	100							
売掛金	1,000							
繰越商品	200							
借入金		300						
資本金		600						
繰越利益剰余金		400						
売上		3,700						
仕入	3,000							
支払利息	700							
	5,000	5,000						
(　　)								
貸倒引当金繰入								
貸倒引当金								
当期純利益								

問題2

合　計　試　算　表

2030年7月31日

借　方	勘 定 科 目	貸　方
	現　　　　金	
	当　座　預　金	
	受　取　手　形	
	売　　掛　　金	
	支　払　手　形	
	買　　掛　　金	
	資　　本　　金	
	繰越利益剰余金	
	売　　　　上	
	仕　　　　入	
	合　　計	

問題3

残　高　試　算　表

2030年8月31日

借　方	勘 定 科 目	貸　方
	現　　　　金	
	当　座　預　金	
	受　取　手　形	
	売　　掛　　金	
	支　払　手　形	
	買　　掛　　金	
	資　　本　　金	
	繰越利益剰余金	
	売　　　　上	
	仕　　　　入	
	合　　計	

問題4

損 益 計 算 書

費用	金額	収益	金額
売上原価		売上高	
給料			
貸倒引当金繰入			
減価償却費			
当期純利益			

貸 借 対 照 表

資産	金額	負債・純資産	金額
現金		未払給料	
売掛金		借入金	
貸倒引当金	△	資本金	
商品		繰越利益剰余金	
備品			
減価償却累計額	△		

精算表 解答解説

問題1 **解答**

精　算　表

勘定科目	試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	100						100	
売掛金	1,000						1,000	
繰越商品	200		180	200			180	
借入金		300						300
資本金		600						600
繰越利益剰余金		400						400
売上		3,700				3,700		
仕入	3,000		200	180	3,020			
支払利息	700			100	600			
	5,000	5,000						
(前払利息)			100				100	
貸倒引当金繰入			50		50			
貸倒引当金				50				50
当期純利益					30			30
			530	530	3,700	3,700	1,380	1,380

問題1 **解説**

決算整理仕訳を示すと、以下となります。精算表では修正記入欄に仕訳を行って下さい。

借方科目	金額	貸方科目	金額
仕入	200	繰越商品	200
繰越商品	180	仕入	180
前払利息	100	支払利息	100
貸倒引当金繰入	50	貸倒引当金	50

問題2　**解答**

合　計　試　算　表

2030年7月31日

借　方	勘 定 科 目	貸　方
93,000	現　金	13,000
544,000	当座預金	514,000
536,000	受取手形	265,000
868,000	売掛金	604,000
475,000	支払手形	624,000
323,000	買掛金	443,000
	資本金	80,000
	繰越利益剰余金	20,000
6,000	売　上	815,000
533,000	仕　入	
3,378,000	合　計	3,378,000

問題2　**解説**

2030年7月の取引に関する仕訳を示すと、以下となります。テキストにあるように、T勘定を設定して集計しても良いです。

借方科目	金　額	貸方科目	金　額
売掛金	**23,000**	**売上**	**115,000**
当座預金	**18,000**		
現金	**32,000**		
受取手形	**42,000**		
売上	**6,000**	**売掛金**	**6,000**
仕入	**43,000**	**買掛金**	**13,000**
		当座預金	**9,000**
		支払手形	**21,000**
当座預金	**58,000**	**売掛金**	**98,000**
受取手形	**40,000**		
当座預金	**45,000**	**受取手形**	**45,000**
買掛金	**103,000**	**当座預金**	**70,000**
		支払手形	**33,000**
支払手形	**95,000**	**当座預金**	**95,000**

問題3 **解答**

残 高 試 算 表

2030年8月31日

借 方	勘 定 科 目	貸 方
78,000	現 金	
115,000	当 座 預 金	
136,000	受 取 手 形	
313,000	売 掛 金	
	支 払 手 形	108,000
	買 掛 金	140,000
	資 本 金	80,000
	繰 越 利 益 剰 余 金	20,000
	売 上	869,000
575,000	仕 入	
1,217,000	合 計	1,217,000

問題3 **解説**

2030年8月の取引に関する仕訳を示すと、以下となります。なお、２．現金取引「当座預金への預入2,000円」と３．当座取引「現金の預入2,000円」は同一取引なので、二重に仕訳を行わないように注意して下さい。また、テキストにあるように、T勘定を設定して集計しても良いです。

借方科目	金 額	貸方科目	金 額
売 掛 金	60,000	売 上	60,000
仕 入	42,000	買 掛 金	42,000
当 座 預 金	2,000	現 金	2,000
当 座 預 金	46,000	売 掛 金 受 取 手 形	11,000 35,000
買 掛 金 支 払 手 形	22,000 41,000	当 座 預 金	63,000

問題4　**解答**

損　益　計　算　書

費　　用	金　　額	収　　益	金　　額
売上原価	2,800	売上高	5,200
給料	800		
貸倒引当金繰入	200		
減価償却費	800		
当期純利益	600		
	5,200		5,200

貸　借　対　照　表

資　　産	金　　額	負債・純資産	金　　額
現金	200	未払給料	100
売掛金	10,000	借入金	3,000
貸倒引当金	△200	資本金	7,000
商品	800	繰越利益剰余金	3,600
備品	5,000		
減価償却累計額	△2,100		
	13,700		13,700

問題4　**解説**

決算整理仕訳

借方科目	金額	貸方科目	金額
仕入 繰越商品	600 800	繰越商品 仕入	600 800
給料	100	未払給料	100
貸倒引当金繰入	200	貸倒引当金	200
減価償却費	800	減価償却累計額	800

決算整理後残高試算表

決算整理後残高試算表

借方	勘定科目	貸方
200	現金	
10,000	売掛金	
800	繰越商品	
5,000	備品	
	未払給料	100
	借入金	3,000
	貸倒引当金	200
	減価償却累計額	2,100
	資本金	7,000
	繰越利益剰余金	3,000
	売上	5,200
2,800	仕入	
800	給料	
200	貸倒引当金繰入	
800	減価償却費	
20,600		20,600

貸借対照表における繰越利益剰余金

前T/B 3,000＋当期純利益600＝3,600